

 **那珂川市**

個別施設計画(橋梁)



令和 2年7月改定

平成31年3月

那珂川市 都市整備部 建設課

CONTENTS

1. 個別施設計画（橋梁）の目的	．．．．．	1ページ
2. 個別施設計画（橋梁）の対象橋梁	．．．．．	2ページ
3. 健全性の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針	．．．．．	3ページ
4. 橋梁の長寿命化に係る費用の縮減に関する基本的な方針	．．．．．	4ページ
5. 個別施設計画（橋梁）の流れ	．．．．．	5ページ
6. 健全性の評価と劣化予測	．．．．．	6ページ
7. 部材健全性の考え方	．．．．．	7ページ
8. 管理区分の考え方	．．．．．	8ページ
9. 管理水準の考え方	．．．．．	9ページ
10. 措置優先順位の考え方	．．．．．	10ページ
11. 健全性の評価一覧	．．．．．	13ページ
12. 個別施設施設（橋梁）による効果	．．．．．	23ページ
13. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等	．．．．．	24ページ

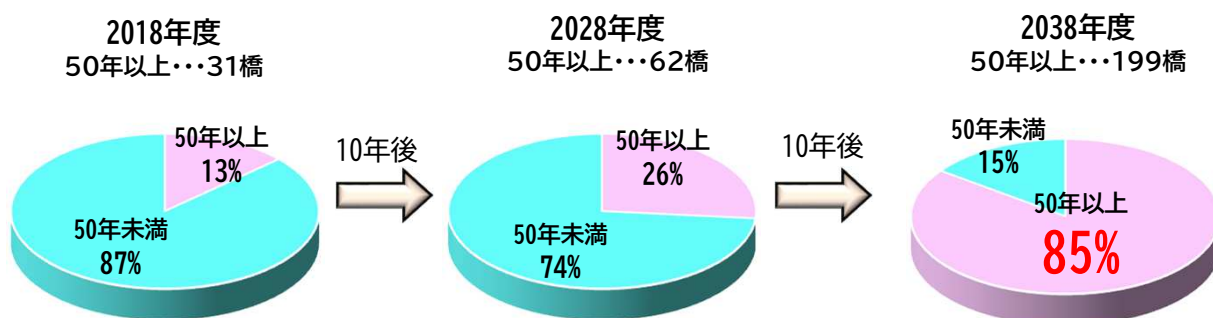
1. 個別施設計画（橋梁）の目的

①背景

那珂川市が管理する橋梁は、平成30年度現在で計235橋架設されています。

このうち建設後50年を経過する橋梁は、全体の13%を占めており、20年後の2038年には**85%程度**に増加します。

これらの高齢化を迎える橋梁群に対して、事後保全的な維持管理を適用すると、橋梁の修繕・架替に要する費用の増大で修繕対応が困難になると予測されます。



②目的

那珂川市では、平成25年3月に橋梁長寿命化修繕計画が策定され、維持管理の手法を従来の**事後保全型**から**予防保全型**へ転換し限られた財源の中で効率的に修繕し橋梁の寿命を延ばすことで、橋梁の健全性を向上させてきました。

今後も、将来的な財政負担の低減および道路交通の安全性の確保を図る必要があるため、これまでの修繕対応の履歴を整理のうえ、個別施設計画（橋梁）の更新策定を実施します。

2. 個別施設計画（橋梁）の対象橋梁

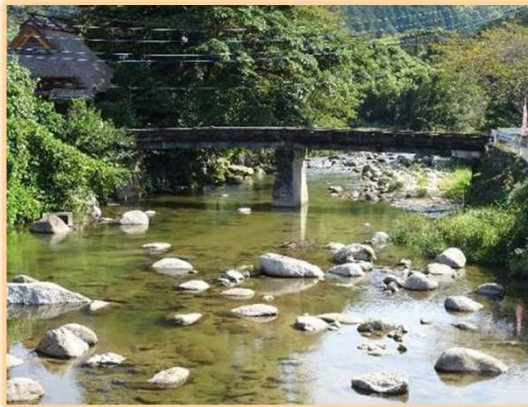
◆対象橋梁

	一般国道	主要地方道	市道	合計
全管理橋梁数	0	0	235	235
うち計画の対象橋梁数	0	0	235	235
うちH21年度計画策定橋梁数	0	0	19	19
うちH23年度計画策定橋梁数	0	0	33	33
うちH24年度計画策定橋梁数	0	0	15	15
うちH30年度計画策定橋梁数	0	0	235	235

○個別施設計画（橋梁）の対象

那珂川市が管理する全ての橋梁

－ 城の橋（旧） －



－ 精助橋 －



－ 戸坂橋 －



－ 大浦1号橋 －



3. 健全性の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

（1）橋梁の管理区分

対象橋梁の一律同様な管理は、架設環境の多様性を考えると、非効率と考えられます。

橋梁の管理区分を「主要橋梁」と「その他の橋梁」に分類することで、今後の維持管理の円滑化を図ります。

（2）橋梁点検の徹底

- ①橋梁点検は、橋梁の架設年度や立地条件等を十分に考慮し、定期点検、日常点検、臨時点検を組み合わせて実施する。
 - ・定期点検：5年に1回実施
 - ・日常点検：日常的なパトロールにより実施
 - ・臨時点検：集中豪雨や大規模地震などによる自然災害の直後に実施
- ②橋梁点検は原則とし国土交通省の最新要領に準じて行う。また必要に応じて福岡県及び建設技術情報センターの要領を参考とする。
 - ・橋梁定期点検要領 平成26年6月 国土交通省 道路局 国道・防災課
 - ・橋梁定期点検要領 平成27年3月 福岡県 県土整備部 道路維持課
 - ・管理者のための橋梁点検の手引き（案）H29.3（財）福岡県建設技術情報センター

（注）部材毎の損傷や劣化の状況から橋梁毎の対策区分を判定する際は、「橋梁定期点検要領（付録）」の「損傷評価基準と対象区分判定基準」を参考とする。
- ③橋梁点検は、定期点検および市職員による日常点検を基本とし、劣化や損傷が顕在化する前に機能を回復させる予防保全的な維持管理を行う。

（3）日常点検の徹底

- ①日常点検は可能な限り桁下からも行い、塗装の劣化やコンクリートのひび割れ等、新たな「劣化や損傷」の「箇所と内容」を早期に把握する。
- ②橋面排水口の目詰まりや橋座の土砂や鳥の糞の堆積等を発見した場合は、速やかに清掃するよう努める。

（4）点検履歴および補修補強履歴の記録

- ①橋梁点検で得られる損傷等の情報は、劣化要因の推定や劣化進行の予測を行うつつ点検調書に記入し、記録として確実に残す。なお、「損傷なし」と「未調査」を混同することが無いよう記録する必要がある。
- ②補修、補強、耐震補強等の修繕工事を行う際は、併せて近接目視による点検も行い、修繕内容、修繕時期、工法の選定方法、工事記録等を記録として確実に残す。

（5）技術の向上と伝承

- ①市職員の技術力向上を図るために、橋梁の劣化損傷特性、点検技術手法、対策工法の選定に関する「技術講習会」に適宜参加する。
- ②橋梁点検、工事の設計、工事の管理を通じ、ベテラン技術者から若手技術者へ技術の伝承を図る。

4. 橋梁の長寿命化に係る費用の縮減に関する基本的な方針

▶個別施設計画（橋梁）に沿った計画的かつ予防保全的な維持管理を徹底することにより、全体的な事業費の大規模化および高コスト化を回避し、長期的な維持管理の縮減を図ります。

予防保全的

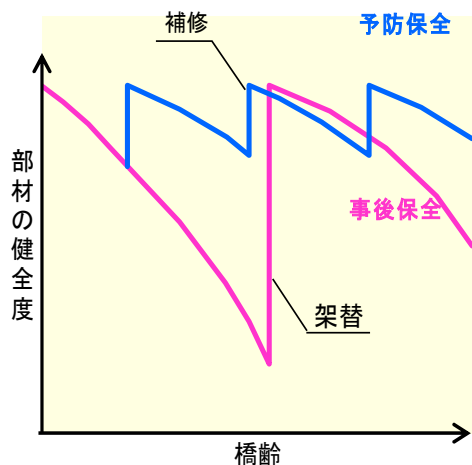
損傷が小さなうちに予防的な対策を行うため、橋梁の寿命が長くなり修繕費用を最小限に抑えられます。

事後保全的

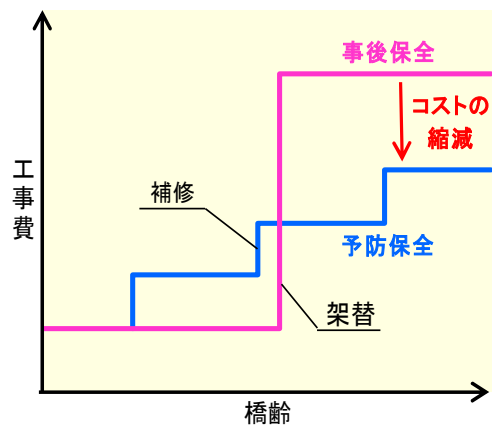
損傷が大きくなってから対策を行うため、工事規模が大きく多大な費用が発生します。

【個別施設計画（橋梁）のイメージ図】

修繕時期のイメージ



コスト削減のイメージ

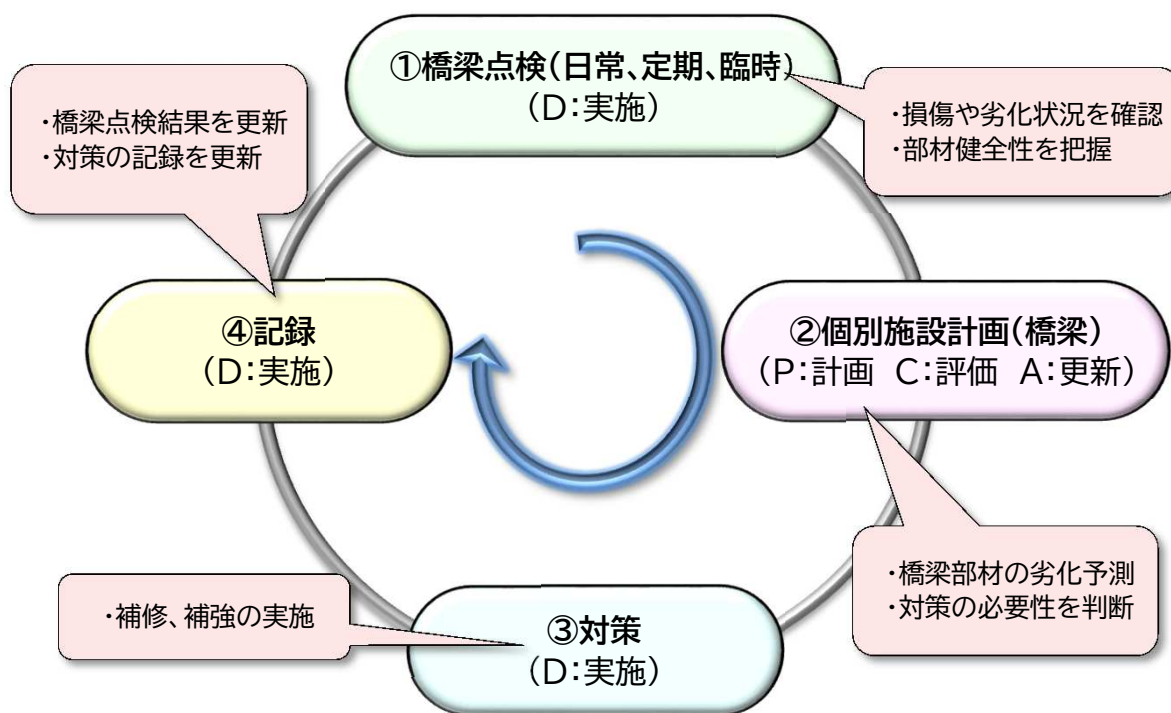


5. 個別施設計画（橋梁）の流れ

▶ 個別施設計画（橋梁）は、橋梁部材の損傷や劣化状況に合った適切な補修、補強等の修繕対策を実施できるように、定期的に橋梁を点検し、実情にあった修繕計画の更新を行います。

- | |
|--|
| ①個別施設計画（橋梁）に合わせて橋梁点検を行います。
橋梁の損傷や劣化状況を確認し、部材の健全性を把握します。 |
| ②橋梁点検結果に基づき、橋梁部材の劣化予測を行いつつ対策の必要性を判断します。
判定結果を踏まえ、個別施設計画（橋梁）を策定・更新します。 |
| ③個別施設計画（橋梁）に合わせて補修や補強などの対策工事を実施します。 |
| ④橋梁点検結果、補修・補強などの対策の記録を更新します。 |

【個別施設計画（橋梁）のサイクル】



6. 健全性の評価と劣化予測

- (1) 橋の健全性は、対策時期の指標として、劣化や損傷から、I（予防保全段階）～IV（緊急措置段階）の4段階で評価します。
 (2) 橋の劣化予測は50年後に健全性IVになると仮定します。

健全性の評価

健全性の診断は、部材単位毎の健全性の診断結果を踏まえて主要部材に着目して最も著しい健全性の結果で代表します。

健全性		状態
健全 ↓ 劣化	I 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
	II 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずるのが望ましい状態
	III 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
	IV 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

劣化予測

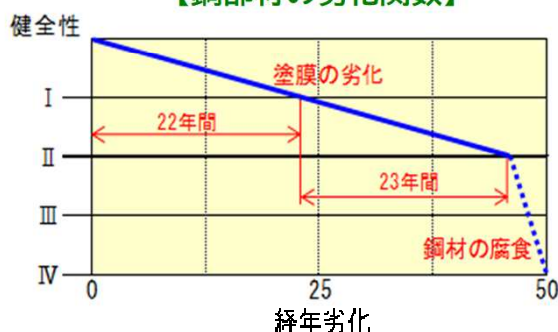
対策に係る費用の縮減効果を算定する場合は、橋の架替時期や補修時期を劣化関数で想定する必要があります。

【コンクリート部材の劣化関数】



50年後に健全性がIVの下限に達すると仮定して直線の式で表します。

【鋼部材の劣化関数】



C5系フッ素樹脂塗料を想定し直線の式で表します。

7. 部材健全性の考え方




▶ 個別施設計画（橋梁）では、構成する部材の損傷や劣化の程度から「部材毎の健全性」を総合的に分析します。

I：健全	II：予防保全段階	III：早期処置段階	IV：緊急処置段階
------	-----------	------------	-----------

【鋼部材の例（塗装劣化・鋼材腐食）】

<p>【部材健全性Ⅱ】</p>  <p>・広範囲な塗膜劣化</p>	<p>【部材健全性Ⅲ】</p>  <p>・局所的な板厚減少</p>	<p>【部材健全性Ⅳ】</p>  <p>・広範囲な板厚減少</p>
--	--	--

【コンクリート部材の例（床版ひびわれ）】

<p>【部材健全性Ⅱ】</p>  <p>・格子状のひびわれ</p>	<p>【部材健全性Ⅲ】</p>  <p>・ひびわれの緻密化</p>	<p>【部材健全性Ⅳ】</p>  <p>・コンクリートの抜け落ち</p>
---	---	--

8. 管理区分の考え方

対象橋梁の管理区分

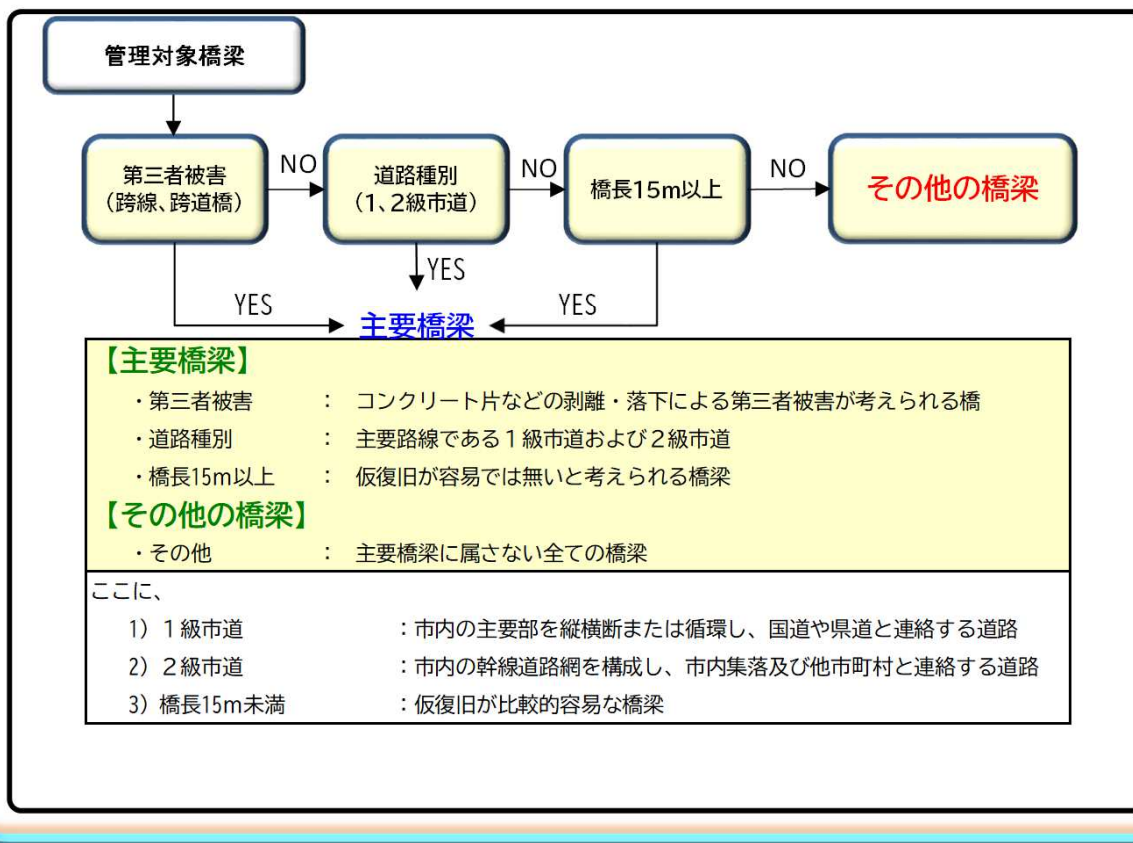
老朽化する橋梁が増大する中、一様の高いレベルでの維持管理は難しくなると想定されます。一方で、第三者被害や経済活動を阻害するような機能低下を招く事態は避けなければなりません。

また、橋梁の一律同様な管理は、架設環境の多様性を考えると、非効率と考えられます。

そこで、管理対象橋梁を社会的影響度（交差条件、道路種別、橋の規模など）に着目し以下の「**主要橋梁**」と「**その他の橋梁**」に分類します。

【管理区分毎の橋梁数】

管理区分	分類指標		小計
主要橋梁	第三者被害	1 橋	62 橋
	1、2級市道	38 橋	
	橋長15m以上	23 橋	
その他の橋梁	-	173 橋	173 橋
合計			235 橋



9. 管理水準の考え方

- ▶那珂川市では、「**予防保全型**」の維持管理手法を適用し、全体的な健全性が「Ⅱ：予防保全段階」を下回らないよう、今後の維持管理に取り組みます。

【管理レベルの考え方】

予防保全型

「予防保全型」の管理水準は、損傷が小さいうちに早めの修繕を行うよう、健全性Ⅱの下限值に達した直後に設定します。

【管理水準】

健全  劣化	I：健全	
	Ⅱ：予防保全段階	
	Ⅲ：早期措置段階	↑ 予防保全型の管理水準
	Ⅳ：緊急措置段階	

【参考】

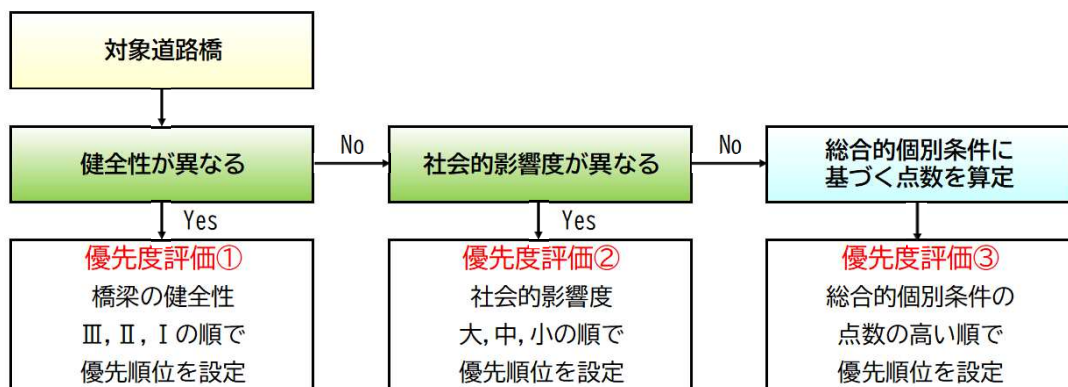
経済性を比較する際の「**事後保全型**」の管理水準は、損傷が大きくなってからの架替えを想定するため、健全性が「Ⅳ：緊急措置段階」に達した時点とします。

10. 優先順位の考え方

対策が必要と判断された橋梁については、健全性ランクと社会的影響度に応じた措置優先順位の設定を行います。

- ▶ 橋梁の措置優先順位は、健全性、社会的影響度、総合的個別条件を考慮して設定します。
- ▶ 措置優先順位を設定することで、単年度の修繕費が予算を超過しないよう、修繕時期の調整による予算の平準化を図ります。
- ▶ 健全性や社会的影響度の評価が同じ場合は、総合個別条件の点数の高い橋梁の措置を優先します。

【措置優先順位設定の手順】



※健全性Ⅳは、緊急措置段階ため、措置優先順位の設定から省きます。

【措置優先順位の設定例】

橋梁名	健全性	社会的影響度	総合個別点数	措置優先順位
A	Ⅲ	大	32	1
B	Ⅲ	中	28	2
C	Ⅲ	中	26	3
D	Ⅱ	中	27	4
E	Ⅱ	小	25	5
F	Ⅰ	大	24	6

※総合個別点数の算定は次頁の【総合的個別条件にもとづく算出指標】を参照。

◆措置優先順位の算出資料

【総合的個別条件にもとづく算出指標】

区分	指標	配点	判定基準	点数	摘要	
① 部材健全性		50	健全性：高→	低		
② 進行リスク	経過年数 (塩害あり)	20	51年以上	20	※1 ※2 ※3	
			41～50年	14		
			31～40年	8		
			21～30年	4		
			11～20年	2		
			0～10年	0		
	経過年数 (塩害なし)			51年以上	10	
				41～50年	7	
				31～40年	4	
				21～30年	2	
				11～20年	1	
				0～10年	0	
③ 第三者被害に 対する影響度	交差物件等	10	鉄道	10	※4	
			道路	6		
			駐輪場等	3		
			上記以外	0		
④ 路線重要度	道路種別	5	1級、2級	5		
			その他	0		
	迂回路	5	無（L ≥ 5m）	5	※5	
			無（L < 5m）	0		
			有	0		
⑤ 橋の規模	橋長	10	L ≥ 15m	10	※6	
			L < 15m	5		
総合優先度の合計点 100 点						
※1	経過年数	不明な場合は、同路線の前後の橋から概ねの経過年数を推定				
※2	塩害地域	海岸部から200m以内、感潮区間、凍結防止剤散布の地域				
※3	特殊な劣化環境	科学的腐食が想定される温泉地や産炭地				
※4	駐輪場等	第三者被害が想定される駐輪場、駐車場、公園等の桁下環境				
※5	迂回路「無」	落橋時に孤立状態となる民家がある場合				
※6	橋の規模	橋長15m未満は比較的容易に復旧が可能と考える				

◆措置優先順位の算出資料

【評価点の算出方法】

$$\text{部材健全性に着目した優先度の点数} = \frac{\sum (\text{重み係数} \times \text{健全性の点数})}{\text{該当部材の重み係数の和}}$$

【部材の重み係数】

対象部材		重み係数
上部工	主桁	3
	横桁	2
	床版	2
下部工	橋台、橋脚	2
支承部	支承	1
その他	高欄・地覆等	1

【部材健全性の配点】

健全性	点数
I	10
II	20
III	30

【社会的影響度に着目した橋の分類】

管理区分	主要橋梁		その他の橋梁
社会的影響度	大	中	小
分類条件	①跨道橋 ②跨線橋	①道路種別が1級または2級の市道 ②橋長L ≥ 15m程度の橋 ③迂回路無し（橋長L ≥ 5m程度） ④「社会的影響度大の橋」以外で第三者被害の影響が考えられる橋（桁下を駐輪場や駐車場および公園等に利用）	左記以外

11. 健全性の評価一覧【1/10】

健全性	I：健全	II：予防保全段階	III：早期措置段階	IV：緊急措置段階
-----	------	-----------	------------	-----------

橋梁番号	橋梁名	道路種別	上部工形式	橋長m	架設年	供用年数	最新点検年次	主な損傷状況		2019～2028年度までに実施予定の主な対策内容
								部位	損傷の種類	
1	共栄橋	1級	ポステン中空床版	31	1985	34	H29			
2	おさえ橋	2級	ポステンT桁	78.5	1979	40	H29			
3	成竹橋	2級	プレテン中空床版	35.8	1976	43	H29			
4	天徳橋	2級	プレテン中空床版	68.5	1976	43	H29			
5	安西橋	その他	ポステン中空床版	54	2014	5	H29			
6	松本橋	その他	プレテン中空床版	20.4	1978	41	H29			
7	大谷二の橋	1級	鋼H桁	17.4	2014	5	H26			
8	城の橋旧	その他	RCT桁	21.5	1937	82	H26	上部工	ひびわれ、鉄筋露出	ひびわれ注入、断面修復 舗装打換
9	釣垂橋	その他	RCラーメン	21.6	1957	62	H29			
10	山神橋	その他	プレテン中空床版	30.8	1957	62	H29			
11	新山神橋	その他	プレテン中空床版	30.8	1984	35	H29			
12	松原橋	その他	プレテンT桁	18.1	1974	45	H29			
13	妙見橋	2級	プレテン中空床版	10.8	1976	43	H28			
14	内河1号橋	その他	RCT桁	8.6	2017	2	H29			
15	はしもと橋	その他	RC床版	6.5	1965	54	H28			
16	昭和橋	1級	場所打ボックス	5.4	2012	7	H28			
17	別所橋	その他	プレテン中空床版	14.4	1995	24	H28			
18	炭焼橋	1級	プレテン中空床版	7.4	1980	39	H28			
19	鳴水橋	その他	RCラーメン	8.9	2016	3	H28			
20	轟橋	1級	ポステンT桁	58.6	1981	38	H29			
21	御汐井橋	2級	プレテン中空床版	20.3	2015	4	H27			
22	今光二の橋	その他	プレテン中空床版	19.6	1979	40	H29			
23	宗石橋	その他	プレテンT桁	20.6	1973	46	H29			
24	影塚橋	その他	プレテン中空床版	17.7	1979	40	H29			

11. 健全性の評価一覧【2/10】

健全性	I：健全	II：予防保全段階	III：早期措置段階	IV：緊急措置段階
-----	------	-----------	------------	-----------

橋梁番号	橋梁名	道路種別	上部工形式	橋長m	架設年	供用年数	最新点検年次	主な損傷状況		2019～2028年度までに実施予定の主な対策内容
								部位	損傷の種類	
25	松ノ木橋	その他	プレテンT桁	20.4	1980	39	H29			
26	橋本橋	その他	ポステン中空床版	37	1964	55	H29			
27	寺瀬橋	その他	プレテン中空床版	36.2	1993	26	H29			
28	城の橋新	2級	ポステン中空床版	47.5	1996	23	H29			
29	堀切橋	2級	RC床版	12	1968	51	H28			
30	太郎丸橋	その他	プレテンT桁	19.6	1978	41	H29			
31	エゲ橋	その他	プレテン中空床版	17.7	1990	29	H29			
32	岩本橋	その他	プレテン中空床版	16.6	1999	20	H29			
33	松ノ木2ノ橋	その他	プレテン中空床版	8.5	1981	38	H28			
34	岩戸33号2ノ橋	その他	RC床版	7.6	2016	3	H28			
35	ズブ入り橋	その他	RC床版	37.1	2017	2	H29			
36	成竹1号橋	2級	プレテンI桁	8.3	1987	32	H28			
37	西川橋	その他	RC床版	8.3	2016	3	H28			
38	イポリ橋	その他	プレテン中空床版	9	2000	19	H28			
39	大五郎橋	その他	RC床版 PC桁	8	1981	38	H28			
40	荒平橋	その他	プレテン中空床版	5.5	1981	38	H29			
41	安徳橋	その他	RCその他	7.5	1987	32	H28			
42	向江橋	その他	プレテン中空床版	10.8	2006	13	H28			
43	瓦田橋	その他	プレテン中空床版	10.6	2004	15	H28			
44	上内河橋	その他	プレテン中空床版	8.6	2001	18	H28			
45	畑坂橋	その他	RCT桁	11.6	1964	55	H30			
46	井手の原橋	2級	プレテン中空床版	12.5	1970	49	H28			
47	下ノ田橋	その他	プレテン中空床版	9.5	2004	15	H28			
48	西畑第1照戸橋	その他	RC床版	5.9	1981	38	H28			

11. 健全性の評価一覧【3/10】

健全性	I：健全	II：予防保全段階	III：早期措置段階	IV：緊急措置段階
-----	------	-----------	------------	-----------

橋梁番号	橋梁名	道路種別	上部工形式	橋長m	架設年	供用年数	最新点検年次	主な損傷状況		2019～2028年度までに実施予定の主な対策内容
								部位	損傷の種類	
49	第2照戸橋	その他	RC床版	7.3	1965	54	H28			
50	照富橋	1級	プレテン中空床版	13.5	1992	27	H28			
51	妙見前橋	その他	RC床版	7	1981	38	H28			
52	道折橋	1級	RC床版	6.2	1981	38	H28			
53	裂田宮前橋	その他	RC床版	6.2	1981	38	H27			
54	川床橋	2級	プレテン中空床版	11	1975	44	H27			
55	八田橋	その他	RC床版	6	1968	51	H28			
56	堂原橋	その他	プレテン中空床版	10.3	1993	26	H28			
57	長野橋	2級	RC床版	5.3	2014	5	H28			
58	瀬戸橋	その他	プレテン中空床版	12.4	1992	27	H28			
59	岩戸88号1ノ橋	その他	プレテン中空床版	7.8	1981	38	H28			
60	岩戸89号1ノ橋	その他	プレテン中空床版	7.9	1981	38	H28			
61	岩戸36号橋	その他	プレテン中空床版	6.7	1981	38	H28			
62	岩戸37号橋	その他	プレテン中空床版	6.7	1981	38	H28			
63	小中橋	その他	RC床版	2.6	1981	38	H28			
64	内河2号橋	その他	プレキャストボックス	3.7	2003	16	H28			
65	ツタカ尻瀬戸1号1号橋	その他	プレテン中空床版	13.6	2009	10	H28			
66	ツタカ尻瀬戸2号1号橋	その他	プレテン中空床版	13.6	2009	10	H28			
67	大谷橋	その他	RC床版	2.5	1981	38	H28			
68	赤坂橋	その他	RC床版	3.4	1981	38	H28			
69	鶴田橋	その他	RC床版	4.2	1981	38	H28			
70	浦ノ田2号橋	その他	RC床版	2.5	1981	38	H28			
71	浦ノ田1号橋	その他	RC床版	3.1	1981	38	H28			
72	浦ノ原橋	その他	RC床版	3.1	1981	38	H28			

11. 健全性の評価一覧【4/10】

健全性	I：健全	II：予防保全段階	III：早期措置段階	IV：緊急措置段階
-----	------	-----------	------------	-----------

橋梁番号	橋梁名	道路種別	上部工形式	橋長m	架設年	供用年数	最新点検年次	主な損傷状況		2019～2028年度までに実施予定の主な対策内容
								部位	損傷の種類	
73	松本2の橋	その他	場所打ボックス	3.1	1981	38	H28			
74	岩戸9号橋	その他	場所打ボックス	3.2	1981	38	H28			
75	暗谷橋	その他	RC床版	2	1981	38	H28			
76	イゴ1号橋	1級	場所打ボックス	3	1981	38	H28			
77	岩戸13号2ノ橋	その他	RC床版	3.6	1981	38	H28			
78	井河2号橋	その他	場所打ボックス	2.8	1981	38	H28			
79	岩戸15号橋	その他	場所打ボックス	3	1981	38	H28			
80	岩戸14号1ノ橋	その他	RC床版	3.2	1981	38	H28			
81	岩戸79号橋	その他	場所打ボックス	2	1981	38	H28			
82	岩戸24号橋	その他	場所打ボックス	2	1981	38	H28			
83	岩戸25号橋	その他	場所打ボックス	3	1981	38	H28			
84	岩戸13号橋	その他	RC床版	3.4	1981	38	H28			
85	篠原橋	その他	RC床版	2.4	1981	38	H28			
86	六ノ坪2号橋	その他	プレキャストボックス	2.4	1981	38	H28			
87	六坪橋	その他	RC床版	3.3	1981	38	H28			
88	岩戸31号橋	その他	RC床版	4.3	1981	38	H28			
89	岩戸29号橋	その他	RC床版	2.1	1981	38	H28			
90	岩戸30号橋	その他	RC床版	3.1	1981	38	H28			
91	岩戸33号1ノ橋	その他	場所打ボックス	2.3	1981	38	H28			
92	鷹取橋	その他	RC床版	2.6	1981	38	H28			
93	安徳30号橋	その他	RC床版	2.5	1981	38	H28			
94	安徳15号橋	その他	プレキャストボックス	3.5	1981	38	H28			
95	岩戸40号橋	その他	RC床版	4.3	1981	38	H28			
96	安徳23号橋	その他	プレキャストボックス	3.2	1981	38	H28			

11. 健全性の評価一覧【5/10】

健全性	I：健全	II：予防保全段階	III：早期措置段階	IV：緊急措置段階
-----	------	-----------	------------	-----------

橋梁番号	橋梁名	道路種別	上部工形式	橋長m	架設年	供用年数	最新点検年次	主な損傷状況		2019～2028年度までに実施予定の主な対策内容
								部位	損傷の種類	
97	安徳25号橋	その他	RC床版	3.2	1981	38	H28			
98	安徳21号2ノ橋	その他	場所打ボックス	4.6	1981	38	H28			
99	岩戸55号橋	その他	場所打ボックス	3	1981	38	H28			
100	岩戸56号橋	その他	RC床版	3.1	1981	38	H28			
101	岩戸57号橋	その他	RC床版	3.4	1981	38	H28			
102	岩戸58号橋	その他	場所打ボックス	3	1981	38	H28			
103	安徳21号1ノ橋	その他	プレテンI桁	10.3	1981	38	H28			
104	安徳26号橋	その他	RC床版	3.5	1981	38	H28			
105	安徳27号橋	その他	RC床版	4	1981	38	H28			
106	安徳59号2ノ橋	その他	RC床版	3.6	1981	38	H28			
107	安徳59号1ノ橋	その他	RC床版	3.3	1981	38	H28			
108	安徳134号橋	その他	RC床版	3.8	1981	38	H28			
109	岩戸65号橋	その他	場所打ボックス	3	1981	38	H28			
110	岩戸68号橋	その他	RC床版	2.1	1981	38	H28			
111	岩戸60号橋	その他	場所打ボックス	2	1981	38	H28			
112	岩戸67号橋	その他	RC床版	2.1	1981	38	H28			
113	安徳71号橋	その他	RC床版	4.5	1981	38	H28			
114	安徳137号橋	その他	場所打ボックス	3.8	1981	38	H28			
115	安徳65号2ノ橋	その他	場所打ボックス	2.5	1981	38	H28			
116	安徳65号1ノ橋	その他	RC床版	3.1	1981	38	H28			
117	安徳74号1ノ橋	その他	RC床版	3.4	1981	38	H28			
118	九ノ坪橋	その他	RC床版	2.1	1972	47	H28			
119	荒平2号橋	その他	RC床版	3	1981	38	H28			
120	火の見橋	その他	プレキャストボックス	3.5	1981	38	H29			

11. 健全性の評価一覧【6/10】

健全性	I：健全	II：予防保全段階	III：早期措置段階	IV：緊急措置段階
-----	------	-----------	------------	-----------

橋梁番号	橋梁名	道路種別	上部工形式	橋長m	架設年	供用年数	最新点検年次	主な損傷状況		2019～2028年度までに実施予定の主な対策内容
								部位	損傷の種類	
121	岩戸63号橋	その他	場所打ボックス	3.6	1981	38	H29			
122	岩戸70号橋	その他	RC床版	2.1	1981	38	H29			
123	岩戸71号橋	その他	場所打ボックス	3.4	1981	38	H29			
124	岩戸83号橋	その他	RC床版	4	1981	38	H29			
125	岩戸62号橋	その他	RC床版	3.8	1981	38	H29			
126	岩戸59号橋	その他	場所打ボックス	3	1981	38	H29			
127	岩戸69号橋	その他	RC床版	2.1	1981	38	H29			
128	西川原橋	2級	RC床版	4.3	1979	40	H29			
129	仲橋1	2級	場所打ボックス	3	1976	43	H29			
130	安徳66号橋	その他	場所打ボックス	3.1	1981	38	H28			
131	安徳73号橋	その他	RC床版	3.1	1981	38	H29			
132	安徳74号2ノ橋	その他	RC床版	3.2	1981	38	H29			
133	堀の前橋	2級	場所打ボックス	2.9	1981	38	H29			
134	瀬戸口橋	その他	RC床版	3.1	1981	38	H29			
135	岩戸74号橋	その他	RC床版	3.3	1981	38	H29			
136	岩戸59号2ノ橋	その他	RC床版	3.7	1981	38	H29			
137	五郎丸橋	その他	RC床版	3	1972	47	H29	上、下部工	ひびわれ、鉄筋露出	ひびわれ注入、断面修復 舗装打換、伸縮取替
138	安徳104号橋	その他	RC床版	3.1	1981	38	H29			
139	安徳106号橋	その他	場所打ボックス	2.1	1981	38	H29			
140	旧県道五郎丸橋	その他	プレキャストボックス	2.1	1972	47	H29			
141	カイマイ橋	その他	RC床版	4	1972	47	H29			
142	安徳116号橋	その他	RC床版	3.1	1981	38	H29			
143	安徳118号橋	その他	RC床版	3.5	1981	38	H29			
144	エゲ道橋	その他	鋼I桁	14	1972	47	H28	上、下部工	腐食、鉄筋露出	塗替、断面修復、 舗装打換、伸縮取替

11. 健全性の評価一覧【7/10】

健全性	I：健全	II：予防保全段階	III：早期措置段階	IV：緊急措置段階
-----	------	-----------	------------	-----------

橋梁番号	橋梁名	道路種別	上部工形式	橋長m	架設年	供用年数	最新点検年次	主な損傷状況		2019～2028年度までに実施予定の主な対策内容
								部位	損傷の種類	
145	無名橋1	その他	場所打ボックス	2	1972	47	H29			
146	安徳114号橋	その他	RC床版	3.7	1981	38	H29			
147	古河橋	2級	RC床版	5.4	1968	51	H29			
148	沖ノ橋	2級	RC床版	2.9	1968	51	H29			
149	屋敷ノ下橋	その他	RC床版	2.9	1972	47	H29			
150	仲橋2	その他	RC床版	2	1972	47	H29			
151	谷の1橋	その他	RC床版	4.6	1972	47	H29			
152	谷の2橋	その他	RC床版	3.1	1972	47	H29			
153	炭焼下ノ橋	その他	RC床版	4.1	1972	47	H29			
154	炭焼2ノ橋	その他	RC床版	4	1972	47	H29			
155	小柳橋	その他	石桁	2.3	1962	57	H29			
156	熊本橋	その他	プレテン中空床版 場所打ボックス	5.5	1981	38	H29	上部工	ひびわれ、鉄筋露出	-
157	墓地道橋	その他	プレキャストボックス	3.5	1962	57	H29			
158	観音橋	その他	RC床版	2.2	1981	38	H29			
159	竹原橋	その他	RC床版	3	1981	38	H29			
160	論田橋	その他	RC床版	2.2	1972	47	H29			
161	安西前橋	2級	PC桁	3	1981	38	H29			
162	敷ノ向橋	その他	RC床版	3	1972	47	H29			
163	大塚橋	その他	PC桁	6	1981	38	H29			
164	龍頭橋	2級	RC床版	4	1981	38	H29			
165	平蔵橋	その他	PC桁	6.2	1981	38	H29			
166	大坪橋	その他	RC床版	3.1	1972	47	H29			
167	原ノ田橋	その他	RC床版	4.4	1972	47	H29			
168	原ノ田2橋	その他	PC桁	4.4	1981	38	H29			

11. 健全性の評価一覧【8/10】

健全性	I：健全	II：予防保全段階	III：早期措置段階	IV：緊急措置段階
-----	------	-----------	------------	-----------

橋梁番号	橋梁名	道路種別	上部工形式	橋長m	架設年	供用年数	最新点検年次	主な損傷状況		2019～2028年度までに実施予定の主な対策内容
								部位	損傷の種類	
169	倉掛橋	2級	RC床版	2.5	1981	38	H29			
170	湯浅殿橋	その他	RC床版	2.8	1991	28	H29			
171	古城新橋	その他	プレテン中空床版	14	2012	7	H29			
172	小柳2号橋	その他	PC桁	4.1	1981	38	H29			
173	中溝橋	その他	PC桁	4.7	1981	38	H29			
174	嘉七橋	その他	PC桁	6.1	1981	38	H29			
175	浦原橋	その他	RC床版	2.5	1981	38	H29			
176	前田橋	その他	PC桁	2.5	1981	38	H29			
177	伝七橋	その他	RC床版	4.3	1981	38	H29			
178	景資橋	その他	PC桁	5	1981	38	H29			
179	薬師川橋	その他	RC床版	2.7	1972	47	H29			
180	地別当橋	その他	石桁	6.7	1981	38	H28			
181	地別当2号橋	その他	プレキャストボックス	2.3	1981	38	H29			
182	楠木橋	その他	RC床版	5.2	1981	38	H29			
183	中ノ瀬橋	その他	石桁	3.6	1981	38	H28	上、下部工	ひびわれ、洗堀	ひびわれ注入、断面修復 舗装打換
184	石櫃2号橋	その他	RC床版	3.8	1981	38	H28	上部工	剥離、鉄筋露出	上部工取替工
185	石櫃1号橋	その他	石桁	5.6	1981	38	H29			
186	淵上橋	その他	場所打ボックス	4.4	1981	38	H29			
187	馬場橋	その他	RC床版	6.8	1981	38	H29			
188	旭橋	その他	プレテン中空床版	7.4	1981	38	H29			
189	村中橋	その他	石桁	4.3	1981	38	H29			
190	正一橋	その他	RC床版	4	1962	57	H29			
191	井尻1号橋	2級	RC床版	5.5	1981	38	H29			
192	井尻2号橋	その他	石桁	4.7	1981	38	H29			

11. 健全性の評価一覧【9/10】

健全性	I：健全	II：予防保全段階	III：早期措置段階	IV：緊急措置段階
-----	------	-----------	------------	-----------

橋梁番号	橋梁名	道路種別	上部工形式	橋長m	架設年	供用年数	最新点検年次	主な損傷状況		2019～2028年度までに実施予定の主な対策内容
								部位	損傷の種類	
193	フケ橋	その他	RC床版	2.3	1962	57	H29			
194	井尻山橋	その他	RC床版	3.4	1962	57	H29			
195	山口橋	その他	RC床版	5.5	1972	47	H29			
196	精助橋	その他	RCT桁	5.5	1970	49	H29	上部工	鉄筋露出	ひびわれ注入、断面修復 舗装打換、伸縮取替
197	江ノ木谷1号橋	その他	RC床版	2.4	1962	57	H29	上部工	鉄筋露出	ひびわれ注入、断面修復 舗装打換、伸縮取替
198	芋生橋	1級	RC床版	7.7	1981	38	H29			
199	芋生2号橋	1級	PC桁	4.2	1981	38	H29			
200	戸板橋	1級	RCアーチ	7	1962	57	H28	その他	ひびわれ、舗装の異常	断面修復、橋面改良工
201	南面里池橋	その他	RC床版	3.5	1962	57	H29			
202	寺倉1号橋	その他	RC床版	5.3	1962	57	H29			
203	二反田橋	その他	RC床版	4.5	1962	57	H29			
204	三反田橋	その他	RC床版	4.2	1962	57	H29			
205	上ノ原1号橋	その他	プレキャストボックス	2	1962	57	H29			
206	上ノ原2号橋	その他	RC床版	2	1962	57	H29			
207	戸納橋	その他	RC床版	3.1	1972	47	H29	上、下部工	鉄筋露出	ひびわれ注入、断面修復 舗装打換、伸縮取替
208	四郎五郎1号橋	2級	鋼H桁	7.9	1972	47	H29			
209	宮ノ前橋	その他	プレキャストボックス	2.6	1972	47	H29			
210	城の前橋	その他	石桁	2.4	1937	82	H29			
211	小峠1号橋	その他	石桁	2	1981	38	H29			
212	小峠2号橋	その他	石桁	2.4	1981	38	H29			
213	日吉前橋	その他	RCT桁	8	1932	87	H28	上、下部工	ひびわれ、洗堀	断面修復、橋面改良
214	古城橋	その他	RCT桁	13.2	1968	51	H29			
209	宮ノ前橋	その他	プレキャストボックス	2.6	1972	47	H29			
210	城の前橋	その他	石桁	2.4	1937	82	H29			

11. 健全性の評価一覧【10/10】

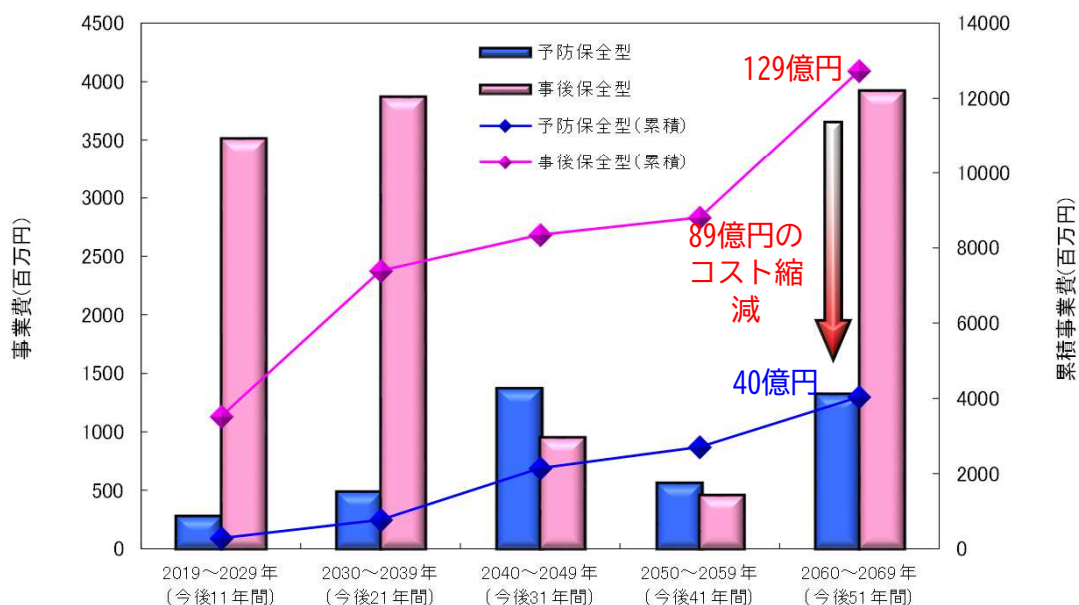
健全性	I：健全	II：予防保全段階	III：早期措置段階	IV：緊急措置段階
-----	------	-----------	------------	-----------

橋梁番号	橋梁名	道路種別	上部工形式	橋長m	架設年	供用年数	最新点検年次	主な損傷状況		2019～2028年度までに実施予定の主な対策内容
								部位	損傷の種類	
211	小峠1号橋	その他	石桁	2	1981	38	H29			
212	小峠2号橋	その他	石桁	2.4	1981	38	H29			
213	日吉前橋	その他	RCT桁	8	1932	87	H28	上、下部工	ひびわれ、洗堀	断面修復、橋面改良
214	古城橋	その他	RCT桁	13.2	1968	51	H29			
215	下代久事橋	その他	RC床版	9	1981	38	H29	下部工	洗堀	ひびわれ注入、断面修復 舗装打換、伸縮取替
216	四郎五郎2号橋	2級	鋼H桁	7.9	1981	38	H29			
217	四郎五郎3号橋	2級	鋼H桁	8	1981	38	H29	上、下部工	腐食、洗堀	塗替、ひびわれ注入 舗装打換、伸縮取替
218	四郎五郎4号橋	2級	RC床版	2.2	1981	38	H29			
219	下代久事2号橋	その他	RC床版	6.5	1962	57	H29			
220	野城橋	その他	RC床版	5.6	2012	7	H29			
221	大浦1号橋	1級	RCT桁	14.6	1967	52	H29	上部工	ひびわれ、鉄筋露出	ひびわれ注入、断面修復 舗装打換、伸縮取替
222	桜谷橋	その他	RC床版	5.5	1957	62	H29			
223	大浦2号橋	1級	RCT桁	8	1967	52	H29			
224	竹屋敷橋	その他	ポステンT桁	33.5	2012	7	H29			
225	無名橋2	1級	場所打ボックス	6.7	1981	38	H29			
226	無名橋3	その他	石桁	2.3	1981	38	H29	上部工	ひびわれ	-
227	無名橋4	その他	プレキャストボックス	3.2	1981	38	H29			
228	安徳29号橋	その他	場所打ボックス	2	1981	38	H29			
229	七曲橋	その他	鋼箱桁	84	2013	6	H29			
230	中尾橋	その他	プレテン中空床版	19	2012	7	H29			
231	井柳橋	その他	ポステンT桁	73	2016	3	H29			
232	中ノ原橋	その他	PCラーメン箱桁	93	2016	3	H29			
233	大野小橋	その他	プレテン中空床版	24.5	2013	6	H29			
234	城の下2ノ橋	その他	PC桁	4.9	1981	38	H29			
235	岩戸歩道橋	その他	鋼単純H桁	25	1979	40	H31			

12. 個別施設計画（橋梁）による効果

- ▶ 個別施設計画（橋梁）を策定した橋梁は、計画的かつ予防的な修繕対策により、概ね**100年以上**を目標とした**長寿命化**が見込まれます。
- ▶ 計235橋の今後50年間の事業費を比較すると、従来の事後保全型の129億円に対して**予防保全型は40億円**となり、**コスト削減効果は89億円**となります。
また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性や信頼性が確保されます。

今後50年間の事業費の推移



13. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等

- ▶ 個別施設計画（橋梁）の策定に際し、有識者の有益なご助言を得る場として、「学識経験者の意見聴取」の場を設けました。
- ▶ 個別施設計画（橋梁）における課題や問題点などを挙げ、効果的な取組体制を築くための議論を行いました。

1) 計画策定担当部署

福岡県那珂川市役所 建設課
電話番号 092-408-7843

2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

九州工業大学 大学院 工学研究院 建設社会工学研究系 山口栄輝 教授



【意見聴取風景】



【現場指導風景】

◆参考文献

- ①（財）福岡県建設技術情報センター
 - ・市町村における個別施設計画（橋梁）策定の手引き（案）平成29年3月
 - ・管理者のための橋梁点検の手引き（案）平成29年3月
- ②国土交通省道路局国道防・防災課
 - ・橋梁定期点検要領 平成26年6月
- ③福岡県県土整備部道路維持課
 - ・橋梁定期点検要領 平成27年3月